

校友会報

Vol.24

KUSW Alumni Association

2014.7



Contents

- 2 関西福祉大学校友会
社会福祉学部5・6期生合同同窓会開催報告
- 4 平成26年度総会開催報告
平成25年度事業報告・収支決算
- 5 平成26年度事業計画・収支予算
- 6 校友インタビュー
- 8 研究室から
- 9 キャンパスニュース
- 10 校友会ニュース
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション

校友会 ホームカミングデー
開催予定! ~汐風祭と同時開催~

日程 平成26年 10月25日(土)・26日(日)
10:00 ~ 15:00

海外研修プログラムのご案内

**フィリピン・ストリートチルドレン
サポートプログラム**

日程 平成27年 3月2日(月)~9日(月)

詳細は同封の資料をご覧ください。

～関西福祉大学のつながりを～

関西福祉大学校友会 社会福祉学部

5期生 6期生 合同同窓会 開催報告

平成26年6月22日(日)赤穂ロイヤルホテルにて、
関西福祉大学校友会 社会福祉学部5期生・6期生の合同同窓会が開催されました。
また、関西福祉大学校友会総会も同日開催いたしました。



校友会副会長・藤井さんによる開会挨拶

関西福祉大学校友会社会福祉学部5期生・6期生合同同窓会が、平成26年6月22日(日)赤穂ロイヤルホテルにて開催されました。当日は120名余りの卒業生と家族、先生や職員の方々にお集まりいただきました。

同窓会は、5期生で校友会副会長の藤井宏昭さんの開会挨拶に始まり、八窪先生の熱い想いが込められた来賓挨拶、そして10年前と変わらない東山先生による華やかな乾杯でスタートしました。司会は、6期生の大長泰輔さん、山下華代さんが務められ、和やかなムードで進められました。懐かしい赤穂の地で、楽しい時間を過ごしていただくことができたのではないかと思います。

平成27年度は、社会福祉学部7期生・8期生合同同窓会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。



東山先生による乾杯



司会をしていただいた
大長さんと山下さん



東山先生と一緒に



八窪先生、光田先生と一緒に



平松先生と一緒に

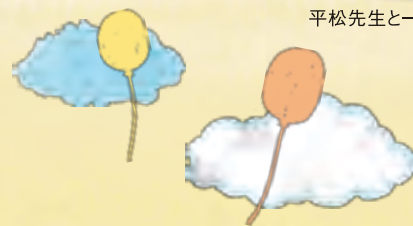
社会福祉学部5期生・6期生合同同窓会を終えて

この6月22日に、多くの方々の協力を得て、5・6期生合同同窓会を無事に開催することができました。

約10年ぶりの再会で、在学中と変わらない友人がいるかと思えば、社会人になり雰囲気が変わった友人もいましたが、懐かしい顔ぶれに会い、学生の頃のようにアットホームに交流できました。同窓会の途中には大学や赤穂に関するクイズゲームがあり、テーブルごとに交流しながら答えを考え、とても盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

願わくば、5年後10年後にも今回のように集まって、交流ができればと思います。

幹事 社会福祉学部6期生 武田 拓也



赤木先生と一緒に

社会福祉学部7期生・8期生合同同窓会開催予定

平成27年度は、社会福祉学部7期生・8期生合同同窓会を開催する予定です。

詳細が決まり次第改めて、HPや会報でご案内致します。

多数のご参加をお待ちしております!



平成26年度 総会開催報告

平成26年6月22日(日)赤穂ロイヤルホテルにおいて、平成26年度関西福祉大学校友会総会が開催され、次の(1)～(7)の議題が審議、承認されました。

- (1)平成25年度事業報告
- (2)平成25年度収支決算報告
- (3)平成25年度収支決算監査報告
- (4)平成26年度事業計画
- (5)平成26年度収支予算
- (6)平成26年度新役員選出について
- (7)関西福祉大学校友会会則の一部改正について



平成25年度事業報告

1 会議

- (1)総会
 - 平成25年6月29日(土) 定例総会
- (2)理事会・幹事会
 - 第1回理事会・幹事会 平成25年5月26日(日)
 - 臨時理事会 平成25年6月8日(土)
 - 第2回理事会・幹事会 平成25年6月29日(土)
 - 第3回理事会・幹事会 平成25年9月1日(日)
 - 第4回理事会 平成25年12月22日(日)
 - 第5回理事会・第4回幹事会 平成26年3月8日(土)
- (3)卒業年度別同窓会(社会福祉学部5期生・6期生合同同窓会)プロジェクト会議
 - 平成25年11月17日・平成26年2月11日 計2回開催

2 正会員に対する活動

- (1)名簿の発行 当該年卒業生の住所録として発行(12月20日)
 - 社会福祉学部12期生…卒業生160名に対し住所登録届提出者数9名
 - 看護学部3期生…卒業生93名に対し住所登録届提出者数17名
- (2)会報の発行 第22号(7月10日)、第23号(12月20日)
- (3)東海支部・はりま支部への活動助成
 - ※会則より、支部運営助成金(一律)60,000円、支部総会助成金(一律)50,000円、支部総会出席者助成金一名につき2,000円を助成
 - ・東海支部…116,000円助成
 - ・はりま支部…114,000円助成
- (4)個別校友会活動への助成(4件)
 - ・卒業生・職員交流会
 - 平成25年5月28日(火)開催(代表 瀧北 健太)
 - 参加者5名
 - ・関西福祉大学剣道部OB会
 - 平成25年8月17日(土)開催(代表 高岡 大地)
 - 参加者17名
 - ・PSWの会
 - 平成25年9月1日(日)開催(代表 藤田 さおり)
 - 参加者15名
 - ・チーム精華園
 - 平成25年9月20日(金)開催(代表 田村 智之)
 - 参加者5名
- (5)年度別同窓会(社会福祉学部3期生・4期生)に対する助成
 - 平成25年6月29日(土) ホテルグランヴィア大阪
 - 参加者110名
- (6)講演会・研究会開催支援
 - ・PSWの会5周年記念講演会・交流会
 - 平成25年9月1日(日)
 - 京都ノートルダム女子大学 佐藤 純准教授 講演会
 - 卒業生 1期生 要垣内 善文氏 実践報告会
- (7)ホームカミングデー(恩師との自由相談会)の開催
 - 平成25年10月26日(土)、27日(日)
 - 来場者数…144名(昨年:137名)
 - 企画① おさわがせ・ミュージックシアター
 - 企画② フィリピン・ストリートチルドレン・サポートプログラム報告会
- (8)社会福祉・看護学部国家試験受験対策助成
 - ・受講料の補助として校友会より助成
 - ・社会福祉士特別講座(受講生1名)
 - ・看護師国試チャレンジテスト等(受講生1名)
- (9)結婚式祝電サービス(8件)

3 母校、在学生に対する支援

- (1)学章・校友会記念品贈呈(卒業式、入学式にて贈呈)
 - ・卒業記念品「ネームペン」
 - ・入学記念品「学章」
- (2)奨学金の支給
 - ・校友会緊急奨学金利用者…3名
 - ・社会福祉学部 2名 看護学部 1名
 - 合計870,000円
- (3)キャリア支援
 - ・社会福祉学部 夏の学習会(お弁当・飲み物)
 - (卒業生講師2名招聘)
 - ・3年次生対象キャリアガイダンス(卒業生講師1名招聘)
 - ・看護学部 国家試験対策講座助成
- (4)課外活動等在学生の活動に対する支援
 - ・剣道部女子全国大会出場激励金
 - ・大学祭パンフレット校友会PR広告掲載
- (5)地域振興助成
 - ・KUSW絆ボランティア活動への差し入れ
 - ・忠臣蔵ウィーク協賛
- (6)大学事業・行事助成
 - ・朝食助成 後期(10月～2月) 162,445円

4 学生生活充実事業

- (1)4号館食堂改修工事

5 その他

- (1)海外研修プログラムへの助成(フィリピン・マニラ)
 - ・実施期間 平成26年3月3日(月)～10日(月)
 - ・参加人数 正会員 2名 準会員 7名
 - ・助成金額 675,000円(75,000円×9名)

平成25年度事業報告・収支決算

平成25年度収支決算報告書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)
(単位:円)

1.収入の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 会費収入	29,410,000	28,460,000	950,000	・在学生 924名 924名×30,000円=27,720,000円 ・編入生 2名 社会福祉学部 なし 看護学部(4年 2名) 2名×60,000円=120,000円 ・専任教職員 62名 62名×10,000円=620,000円
2 前年度繰越金	16,517,844	16,517,844	0	・小口現金・通帳(普通)
3 利息	0	5,217	△ 5,217	中国銀行 赤穂支店 普通・小口現金等
合計	45,927,844	44,983,061	944,783	

2.支出の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 事務費	12,930,000	9,656,789	3,273,211	
(1)人件費	6,000,000	6,361,684	△ 361,684	契約事務職員1名分(5月～3月)、非常勤事務職員1名分(4月～7月)、非常勤事務職員(4月～3月)
(2)消耗品費	100,000	40,975	59,025	事務用品等
(3)旅費交通費	600,000	379,982	220,018	理事会・幹事会等出張費
(4)印刷製本費	150,000	31,500	118,500	校友会資料、封筒等
(5)諸会費	50,000	8,000	42,000	職員向け受講料(はりま支部 在学生との交流会費用)
(6)報酬手数料	800,000	729,825	70,175	エレベーター、自動ドア保守点検、消防点検費
(7)新聞雑誌費	20,000	1,228	18,772	書籍
(8)通信費	200,000	39,390	160,610	切手、ハガキの購入・後納料金
(9)会議費	400,000	299,560	100,440	理事会・幹事会等会議費
(10)渉外費	50,000	22,230	27,770	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11)備品費	1,500,000	252,487	1,247,513	校友会館事務室備品(校友会専用携帯電話、校友会専用ノートPC新規購入)
(12)雑費	60,000	38,425	21,575	旅費交通費振込手数料
(13)システム費	1,500,000	365,803	1,134,197	校友会HP更新費、校友会HPレンタルサーバー維持費、無線LAN使用料(月額5,680)、校友会内情報システム保守費
(14)工事費	1,500,000	1,085,700	414,300	校友会館周辺整備費等
2 事業費	18,980,000	6,556,280	12,423,720	
(1)名簿作成費	300,000	237,300	62,700	当該年度名簿作成費
(2)会報作成費	1,600,000	1,358,893	241,107	会報作成および発送費
(3)振興費	5,300,000	78,588	4,471,016	卒業記念品助成 会員の動向調査等 課外活動等在学生活動助成 地域振興助成(災害ボランティア等) キャリア支援(就職活動助成、学生資格等取得助成、在学生国試対策助成)
(4)奨学費	3,100,000	870,000	2,230,000	講演会、大学事業助成 緊急奨学金 社会福祉学部2名 看護学部1名 ホームカミングデー助成
(5)助成費	5,600,000	34,395	3,034,897	学年度別同窓会(社会福祉学部3期生、4期生) 個別校友会活動 講演会、研究会助成(卒業生対象) 卒業生キャリアアップ支援(社福、看護国家試験受験対策セミナー助成) 支部活動助成費(支部運営助成、支部設置準備助成)
(6)慶弔費	80,000	21,000	59,000	校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(7)海外研修費	3,000,000	675,000	2,325,000	海外研修助成
(8)減価償却費	0	0	0	H25より予算計上なし
3 予備費	4,017,844	0	4,017,844	
4 他会計繰出金	10,000,000	10,000,000	0	特別会計(学生生活充実事業)4号館食堂改修工事費用
次年度繰越金	0	19,069,992	△ 19,069,992	
合計	45,927,844	45,283,061	644,783	

平成25年度特別会計(学生生活充実事業)決算報告書

(平成25年7月1日～平成26年3月31日)
(単位:円)

1.収入の部

科目	今年度予算	決算	増減	備考
1 校友会基金	40,000,000	40,000,000	0	校友会基金より、40,000,000
2 他会計繰入金	10,000,000	10,000,000	0	一般会計からの繰入金、10,000,000
合計	50,000,000	50,000,000	0	

2.支出の部

科目	今年度予算	決算	増減	備考
1 学生生活充実事業	50,000,000	49,700,000	300,000	4号館 食堂改修工事費用 校友会基金より、40,000,000 一般会計より、9,700,000
合計	50,000,000	49,700,000	300,000	

平成26年度事業計画・収支予算

平成26年度事業計画

1 会務

- (1) 総会 1回開催予定
- (2) 理事会 4回開催予定
事業計画、当初予算、事業報告、決算等
- (3) 幹事会 4回開催予定
事業計画、当初予算、事業報告、決算等

2 正会員に対する活動

- (1) 会報の発行 年2回発行
- (2) 支部の助成活動等会員相互の交流促進
- (3) 個別校友会・学年別社会福祉学部同窓会(5期生・6期生)に対する助成
- (4) 講演会、研究会開催支援
- (5) ホームカミングデー(恩師との相談会)に対する助成
- (6) 社会福祉、看護学部国家試験受験対策助成
- (7) 結婚式祝電サービス

3 母校、在学生に対する支援

- (1) 学章・卒業記念品贈呈、卒業記念パーティー
- (2) 奨学金の支給
- (3) キャリア支援(就職活動助成、学生資格等取得助成、在学生国試対策助成)
- (4) 課外活動等在学生の活動に対する助成
- (5) 地域振興助成(災害ボランティア等)
- (6) 大学事業、行事助成(大学祭他)
朝食助成、オリエンテーション合宿助成

4 その他

- (1) 会員の慶弔および親睦 見舞い、弔電、供花等、懇親会等
- (2) 海外研修助成

※下線部は新規事業

平成26年度 新役員選出について

関西福祉大学校友会新役員選出について
下記のとおり新役員の方が選出されました。

| 理事・副会長 |

平松 正臣 【新任】
(社会福祉学部長)

| 理事 |

加藤 明 【新任】
(副学長 兼 発達教育学部長)

牛尾 禮子 【新任】
(看護学部長)

武田 拓也 【新任】
6期生(社会福祉学部)

| 幹事 |

川田 美由紀 【新任】
(看護学部 准教授)

大長 泰輔 【新任】
6期生(社会福祉学部)

橋本 秀明 【新任】
6期生(社会福祉学部)

山本 大樹 【新任】
6期生(社会福祉学部)

綿田 薫 【新任】
14期生(社会福祉学部)

山本 和加 【新任】
14期生(社会福祉学部)

宮崎 晴代 【新任】
4期生(看護学部)

上山 美咲 【新任】
5期生(看護学部)

砂村 麻衣 【新任】
5期生(看護学部)

平成26年度収支予算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
(単位：円)

1.収入の部

科目	今年度予算(a)	前年度予算(b)	増減(a-b)	備考
1 会費収入	27,650,000	29,410,000	△1,760,000	・在学生 893名 社会福祉学部(1年 60名、2年 117名、3年 122名、4年 154名) 発達教育学部(1年 63名) 看護学部(1年 92名、2年 107名、3年 86名、4年 92名) 893名×30,000円=26,790,000円 ・編入生 2名 社会福祉学部 2名 看護学部 0名 2名×60,000円=120,000円 ・専任教職員 74名 74名×10,000円=740,000円
2 前年度繰越金	19,069,992	16,517,844	2,553,148	・小口現金・通帳(普通)
3 雑収入	1,000	0	1,000	
(1) 受取利息	(1,000)	(0)	(1,000)	中国銀行 赤穂支店 普通・小口現金等
合 計	46,720,992	45,927,844	793,148	

2.支出の部

(単位：円)

科目	今年度予算(a)	前年度予算(b)	増減(a-b)	備考
1 事務費	10,430,000	12,930,000	△2,500,000	
(1) 人件費	6,000,000	6,000,000	0	契約事務職員1名、非常勤事務職員1名分
(2) 消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品等
(3) 旅費交通費	600,000	600,000	0	理事会・幹事会等出張費
(4) 印刷製本費	150,000	150,000	0	校友会資料、封筒等
(5) 諸会費	50,000	50,000	0	職員セミナー受講料
(6) 報酬手数料	800,000	800,000	0	エレベーター、自動ドア保守点検、消防点検費
(7) 新聞雑誌費	20,000	20,000	0	書籍
(8) 通信費	200,000	200,000	0	切手、ハガキの購入、携帯電話代
(9) 会議費	400,000	400,000	0	総会案内ハガキ、理事会・幹事会等会議費
(10) 渉外費	50,000	50,000	0	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11) 備品費	500,000	1,500,000	△1,000,000	校友会館事務室備品
(12) 雑費	60,000	60,000	0	旅費交通費振込手数料
(13) システム費	1,000,000	1,500,000	△500,000	校友会HP更新費、校友会HPレンタルサーバー維持費、無線LAN使用料(月額5,680)、校友会学内情報システム保守費
(14) 工事費	500,000	1,500,000	△1,000,000	校友会館トイレベビーシート取り付け
2 事業費	21,480,000	18,980,000	2,500,000	
(1) 名簿作成費	0	300,000	△300,000	当該年度名簿作成費
(2) 会報作成費	1,600,000	1,600,000	0	会報作成および発送費(年2回)作成および封入、発送費
(3) 振興費(在学生支援)	7,800,000	5,300,000	2,500,000	卒業記念品助成500,000、卒業パーティー1,500,000 会員の動向調査等 課外活動等在学生活動助成 地域振興助成(災害ボランティア等) キャリア支援(就職活動助成、学生資格等取得助成、在学生国試対策助成) 講演会、大学事業助成・朝食助成 前期250×40食×160日(前期・後期)=800,000(教育後援会と折半) 朝食チケッ配布 350×225名=78,750 合宿オリエンテーション 2,000×225名=450,000
(4) 奨学金	5,000,000	3,100,000	1,900,000	緊急奨学金 社福@350,000×7名分 看護@425,000×6名分
(5) 助成費(卒業生支援)	6,000,000	5,600,000	400,000	ホームカミングデー助成 学年度別同窓会(社会福祉学部5期生、6期生) 個別校友会活動 講演会、研究会助成(卒業生対象) 卒業生キャリアアップ支援(社福、看護国家試験受験対策セミナー助成) 支部活動助成費(支部運営助成、支部設置準備助成)
(6) 慶弔費	80,000	80,000	0	校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(7) 海外研修費	1,000,000	3,000,000	△2,000,000	海外研修助成
3 予備費	2,810,152	4,017,844	△1,207,692	
4 他会計繰出金	12,000,840	10,000,000	2,000,840	校友会基金 5,000,840 特別会計(学生生活充実事業) 7,000,000
5 次年度繰越金	0	0	0	
合 計	46,720,992	45,927,844	793,148	

平成26年度特別会計(学生生活充実事業)事業計画

- (1) 学生生活充実のため環境整備等に係る事業等
- (2) 学生地域活動に係る支援事業

平成26年度特別会計(学生生活充実事業)収支予算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)
(単位：円)

1.収入の部

(単位：円)

科目	今年度予算
1 他会計繰入金	7,000,000
2 前年度繰越金	300,000
合 計	7,300,000

2.支出の部

科目	今年度予算	備考
1 学生生活充実事業	7,300,000	・学生生活充実のため環境整備等に 係る事業 ・学生地域活動に係る支援事業
合 計	7,300,000	



profile

末石 千恵さん

2011年度卒業 社会福祉学部11期生
社会福祉法人 藤花会
特別養護老人ホーム せとうち 介護職員

Q1

現在のお仕事について

A 特別養護老人ホーム・せとうちの介護職員として入所されているご利用者の食事介助、入浴介助、排泄介助等その方に合った日常生活の援助を、ユニットケアを通じて提供しています。そして、今年から私の勤めている施設では、プリセプター制度というものが導入されたため、新人職員への指導も行っています。

Q2

社会人となつて(勤務されて)いかがですか? 学生のときと意識がどう変わりましたか?

A 学生時代と比べると、周りのことを一番に考え行動することを意識し、働いています。在学中は、自分の言いたいことややりたいことを一番に考えていましたが、社会人となった現在は、ご利用者様はもちろん、周りの方のことを考え行動するということを念頭に置き、チームワークを大切にしながら日々の業務に励んでいます。

Q3

業務における今後の抱負について聞かせてください。

A 現在、入社4年目となり、自ら進んでイベント等も企画できるようになりました。ご利用者様一人一人の個別援助はもちろん、寝たきりの方も含め、皆様に外出して頂けるような企画をもっと立てていきたいと思っています。そして、私たち職員だけではなく、ご家族も一緒に、普段見られないご利用者様の喜びや笑顔を引き出していきたいと思っています。ご利用者様に幸せを提供するののももちろんですが、私たち職員も「ありがとう」の一言に幸せをもらっていることが実感でき、私のやりがいにも繋がっています。



Q4

資格取得等、現在の目標(将来の夢)について聞かせてください。

A 大学卒業時に取得できなかった社会福祉士や介護福祉士を取得し、福祉分野での視野を広げていきたいと思っています。ご利用者様の目線に立ち、その方らしい今までの生活に近い暮らしの実現や、安心して暮らせる環境作りを提供していきたいと考えています。

Q5

休日はどう過ごしていますか? 趣味やストレス解消法など

A 休日は、友人や職場の方とご飯を食べたり、時にはお酒を飲みに行きます。友人と休みを合わせ、県外に旅行することも。何かあれば話を聞いてくれる上司の方や先輩職員がいるので、悩みができればすぐに聞いてもらい、友人とはお互いの仕事の話やプライベートの話で盛り上がりたりして楽しく過ごしています。

Q6

就職活動や学生生活について、先輩へのアドバイスをお願いします。

A 社会福祉士取得のために、もっと勉強をしておけばよかったと思っています。就職をして、働きながらの勉強は想像以上に大変なことです。特に社会人1年目は、覚えることがたくさんあり、勉強どころではありませんでした。一番勉強に打ち込める今がチャンスだと思うので、皆さん頑張ってください。

Q7

学生時代の思い出

A 学生時代の一番の思い出は、4年生の米倉ゼミで、小豆島に勉強合宿に行ったことです。国家試験の勉強はとても厳しく大変で、何度も嫌になりましたが、ゼミの仲間たちと一緒に頑張って勉強したこと、励まし合いながら勉強したことはとても大切な思い出です。皆さんも思い出をたくさん作って、素敵な学生生活にしてくださいね。



profile

梶原 大資さん

2010年度卒業 看護学部1期生
神戸大学医学部附属病院
5階南病棟 看護師

Q1

現在のお仕事について

A 神戸大学医学部附属病院の病棟看護師として受け持ち患者様の全身状態をアシメントし、その人に必要なケアを行っています。臨床3年目以降は、リーダー業務も始まり、その日のメンバー看護師が円滑に業務を遂行することができるよう、病棟全体のことを考えながら働いています。

Q2

社会人となって(勤務されて)いかがですか？学生のととき意識がどう変わりましたか？

A 自分の言葉や行動に責任を持つようになりました。自分の少しのミスが患者様の命に直接繋がる仕事のため、一つ一つの行動に責任を持って行動することを心掛けています。

Q3

業務における今後の抱負について聞かせてください。

A 入院中の患者様が一番近くにいるのは看護師だと思います。患者様の毎日の小さな変化に気が付くことができるようになりたいです。入院中、不安でいっぱい患者様の気持ちに寄り添える看護師になれるように、これからも毎日勉強していきたいです。毎日の受け持ちをした患者様が、「今日の受け持ち看護師が私で良かった。」と思ってもらえることを目標に毎日のケアに臨んでいます。

Q4

資格取得等、現在の目標(将来の夢)について聞かせてください。

A 臨床5年間は救急救命科+整形外科+形成外科の病棟で働いてきました。今後は他科に異動してステップアップを考えています。経験を積んでジェネラリストになることが当面の目標です。弟も看護師をしているため、将来は2人で訪問看護ステーションを運営することが夢です。

Q5

休日はどうのように過ごしていますか？趣味やストレス解消法など

A 連続勤務になると、疲れて1日寝潰すこともありませんが、友人とサッカーをしたり、ご飯を食べに行ったりすることが多いです。月2回くらいはスノーボード、キャンプ、バーベキュー等をして楽しく過ごしています。

Q6

就職活動や学生生活について、先輩へのアドバイスをお願いします。

A 就職先を決める時、施設見学やインターンシップを利用するのも良い方法だと思いますが、せっかく先輩がいるのだから実際に働いている人から情報をもらって決めるのが良いと思います。社会人になると、どうしても自由に使える時間が制限されます。「学生のうちにいろいろなことをしておくべき。」と先輩の方はよく言いますが、その通りだと思います。いっぱい遊んで、ずっと付き合っていける仲間

Q7

学生時代の思い出

を作って欲しいです。学生時代の仲間は宝物ですよ。

A 3回生の後半から4回生の前半の1年間の各論の実習が、やはり強烈でした。何も出来ない無力感に落ち込んだり、莫大な記録の量のため寝不足で心身共に弱ってしまいました。その時に支えてくれたのは、同じ学部の仲間でした。実習は、本当に大変でしたが、その分得るものも大きかったと思っています。



発達教育学部を

立ち上げました



今年度4月から、社会福祉学部、看護学部に続き、小学校教諭、幼稚園教諭、保育士の資格が取れる「発達教育学部」を立ち上げました。初等教育、幼児教育のプロフェッショナルを育てる学部です。

プロフェッショナルを育てるためにどのような教育をするのか。例えば小学校教諭を目指す学生には、どの学年のどの教科でもちゃんと教えることのできる指導力をつける、このような教育を目指しています。そのためには、教科の内容を理解していなければならぬ、子どもの心理学的な発達段階の理解も必要になる、そしてどのように教えればいいのかという教育方法も身に付けなければなりません。さらに本当に子どもは賢くなっているのか、といった成果の確かめ方、評価のあり方についても身に付ける必要がなければなりません。成果が上がっていないようなら教え直しをどのようにするか、成果が上がっているならその成果を取り上げて子どもにどう返してやるか、ほめことばや励ましのことばのかけ方が重要になります。

なぜならば、学校は子どもが賢くなるために通う場所であり、分かることやできることが増え、考える力や表現する力がつき、それを先生や友達に認められて、祝福されて自信をつけて帰る場所であるからです。学校は自信を失うた



加藤 明 教授
副学長兼発達教育学部長

発達教育学部

◆主な担当科目
教育方法論・教職論・算数科指導法

◆プロフィール
大阪教育大学附属池田小学校教諭、兵庫教育大学大学院教授などを経て現職。文部科学省中央教育審議会専門委員などを歴任。

めの場所であってはならないし、退屈を学ぶ場所でもないのです。

このことは幼稚園や保育所でも同様です。遊びを通じた総合活動のなかで、本当に好きな遊びを見つけているのか、遊びに熱中し、没頭する中で子どもの中に育っているものは何か、できることが増え、友達が増えて自信が付き、園が楽しく、明日も園に来るのが楽しみか、さらに知的な発達が促進されているか、こんなことを実現できる幼稚園教諭、保育士を育てることを目指しています。

このような教育・保育のプロフェッショナルとしての資格と実力の取得を通して、一人前の社会人、人間を育てること、その根底には、人間平等、個性尊重、和と感謝といった根っこの豊かな人間性を育むことがあるのはいうまでもないことです。

以上のような教育を行うことが発達教育学部の教員一同のねらい、願いであり、教員になりたいという志の実現を教職員が一人となって支える、これが学部の理念です。

キャンパスニュース

4号館食堂リニューアル

平成25年度の校友会学生生活充実事業の一環として、食堂・学生ロビーを改装し、3月にリニューアルオープンしました。

コンセプトは、在学生に食事以外でも利用してもらえる空間で「食堂・カフェ・学習場所」という3つの用途を兼ね備えたスペースとなりました。

卒業生の皆さまも、是非大学を訪問の際にはご利用ください。



「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程の開講について

関西福祉大学 看護キャリアアップセンター「脳卒中リハビリテーション看護」課程は、認定看護師教育機関として認定されました。

これにより2014年7月より「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程を開講いたします。7月2日(水)には、看護キャリアアップセンターにおいて「脳卒中リハビリテーション看護」認定看護師教育課程開講式が挙行政され、第1期生8名が入講しました。

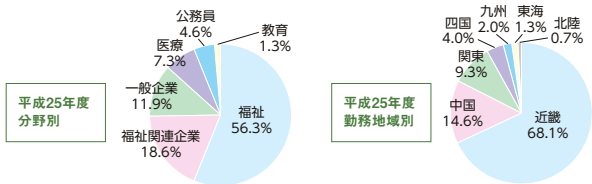


平成25年度 就職状況・国家試験報告

社会福祉学部 (第14期生)

就職状況 (毎期3月31日集計)

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成25年度	165人	153人	151人	98.7%	3人
平成24年度	158人	150人	148人	98.7%	0人
平成23年度	231人	215人	212人	98.6%	4人



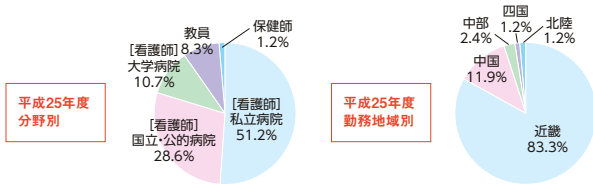
国家試験合格状況

年度	社会福祉士	合格者総数	うち新卒者数	精神保健福祉士	合格者総数	うち新卒者数
平成25年度	第26回	71人	40人	第16回	13人	12人
平成24年度	第25回	44人	29人	第15回	11人	5人
平成23年度	第24回	102人	70人	第14回	12人	7人

看護学部 (第5期生)

就職状況 (毎期3月31日集計)

卒業年度	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成25年度	91人	84人	84人	100.0%	0人
平成24年度	93人	86人	86人	100.0%	0人
平成23年度	90人	87人	87人	100.0%	0人



国家試験合格状況

年度	看護師	合格者数	保健師	合格者数
平成25年度	第103回	83人	第100回	60人
平成24年度	第102回	85人	第99回	84人
平成23年度	第101回	84人	第98回	69人

平成27年度 関西福祉大学大学院入試概要

入試区分	実施研究科	試験科目等	試験会場	出願期間	試験日	合格発表日
Ⅰ期	社会福祉学研究科 看護学研究科	<社会福祉学研究科> 一般入試：英語、専門科目、面接 / 社会人入試：小論文、面接	本学	9/1(月)～ 9/19(金)消印有効	9/27(土)	10/4(土)
		<看護学研究科> 一般選抜入試：英語、専門科目(看護一般)、面接 / 社会人特別選抜入試：小論文、面接				
Ⅱ期	社会福祉学研究科 看護学研究科	<社会福祉学研究科> 一般入試：英語、専門科目、面接 / 社会人入試：小論文、面接	本学	1/19(月)～ 2/6(金)消印有効	2/14(土)	2/20(金)
		<看護学研究科> 一般選抜入試：英語、専門科目(看護一般)、面接 / 社会人特別選抜入試：小論文、面接				

試験科目・入学手続期間等の詳細は、入試センター (TEL: 0791-46-2500) までお問い合わせください。

校友会ニュース

平成26年度 校友会ホームカミングデーのご案内

[日時] 平成26年10月25日(土)・26日(日)
10:00～15:00

[受付] 校友会館前にて(地域センター北側)

※事前申込不要 ※開催中は、校友会館内にキッズスペースを設けておりますので、ご利用ください。

皆さまのご参加をお待ちしております。

※詳細が決定次第、HPでお知らせいたします。



平成26年度汐風祭と同時開催!

はりま支部総会報告

はりま支部では、5月31日(土)、
鼻原屋加古川本店会議室において、
総会を開催いたしました。

支部会員は卒業後、医療や福祉現場をはじめ、色々な職場
でプロとして活躍している情熱家ばかりです。来年度の総会
においても、多数のご参加をお待ちしております。



はりま支部HP <http://kuswharimasibu.jimdo.com/>

キャリアガイダンス開催報告

関西福祉大学校友会は、在学生に対する
支援として、キャリア支援(就職セミナー・分野別就職相談会・マナー講座等)
を行っています。6月には、卒業生を講師
として招聘し「基礎・応用マナー講座」を開催しました。内容は
校友会Facebookにも掲載していますので、ご覧ください。



校友会Facebook <http://www.facebook.com/kuswkouyukai>

海外研修報告 フィリピン・ストリートチルドレン・サポートプログラム

私が今回、「フィリピン・ストリートチルドレン・サポートプログラム」
に参加しようと思ったきっかけは新しいことを学びたい、経験したい
との想いからでした。このプログラムに参加することで、福祉とは何
なのか?ソーシャルワークとは何なのか?を改めて考えるきっかけ
となり、視野を広げられるのではないかと参加を決めました。

今回のプログラムを通して、学べたことは大変多く、自分の中の
想いは確実に変わりました。今後、日本でこの経験と想いを忘れず、
いかに行動に移していくかが重要であると思います。出会った子ども
たちは皆、笑顔が印象的でしたが、その背景にはレイプ、虐待、人
身売買など計り知れない体験があり、その子どもたちが今のような
笑顔になるには、本人のみならず、ソーシャルワーカーやそれぞれの
専門職の方の大変な努力があるのだなと感じました。日本では
ソーシャルワーカーの位置づけは、まだまだ曖昧な部分も多くあり

ますが、フィリピンではアメリカの流れを汲むこともあり、ソーシャ
ルワーカーが大変重要な役割を担っています。今回のプログラム
を通して、ストリートチルドレンに関するだけでなく多くを学ぶ
ことができました。

日本でも福祉における問題として格差社会、高齢化、虐待など
様々なことが挙げられます。これからソーシャルワーカーとして働く
にあたって、どんな困難なことがあっても、今回出会ったソーシャ
ルワーカーや彼女たちのように強い信念を持って、常に幅広い知識と
価値観を持って仕事に取り組みるよう日々精進していきたいとの強い想
いを持つことができる経験でした。
ありがとうございました。

社会福祉学部7期生 谷口 智世



★今年度も海外研修プログラムを実施します。詳細は同封の資料をご覧ください。

① 国家試験資格取得を支援します!

校友会では卒業生の皆さまのキャリアアップを支援します。

☆社会福祉士・精神保健福祉士 合格サポートシステム「赤マル福祉」
通常価格6,000円→特別価格5,000円

☆東京アカデミー社会福祉士受験対策講座

日 時:平成26年9月16日(火)・19日(金)・22日(月)・24日(水)
10:30～17:50

受講料:9,000円

☆10月 社会福祉士・精神保健福祉士 模擬試験

☆11月 社会福祉士 模擬試験

詳細は追って
HP等でご案内します。

② スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程修了証の 交付手続きについて

スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程を修了された方で修了証の発行
を希望される方は、以下の書類を大学へ郵送してください。

・社会福祉士または精神保健福祉士の登録証の写し
・氏名、現住所、電話番号、mailアドレスを記入した用紙(様式は任意)
提出期限:平成26年8月29日(金)

※提出期限までに、郵送が困難な場合は、お問い合わせください。書類到着後、大学より
一括して社会福祉士養成校協会に申請し、修了証が到着次第、発送いたします。

問い合わせ先 教務課:0791-46-2735

第一章 総則

(名称)
第一条 本会は、関西福祉大学校友会と称する。

(本部)
第二条 本会を、赤穂市新田三八〇一三関西福祉大学校友会館内におく。

(目的)
第三条 本会は会員相互の親睦、扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

(事業)
第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
(一) 会報の発行
(二) 会員の懇親及び交流
(三) 講演会、研究会等の開催
(四) 母校の発展に寄与する事業
(五) 種々の社会奉仕的事業
(六) その他必要な事業

第二章 会員

(会員)
第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。
(一) 正会員 ①本学の各学部卒業した者
②本学の大学院を修了した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
(二) 準会員 ①本学の各学部在籍生
②本学大学院の在籍生で本会に入会を希望する者
(三) 特別会員 本学の現職専任教職員
ただし、旧専任教職員は会費十二万円を全額納入者に限る。
(四) 賛助会員 ①本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者
②特別会員を除く旧専任教職員

ただし、②特別会員を除く旧専任教職員
二 研究生、科目等履修生などが希望するときは、理事会の承認を得て正会員または賛助会員になることができる。

(資格喪失)
第六条 本会の名譽をけがした者または本会の目的に反する行為を行った者は、理事会の決定により除名されることがある。

第三章 役員

(役員)
第七条 本会に次の役員を置く。

- (一) 本部役員
- (二) 名誉会長 一名
- (三) 副会長 一名
- (四) 会長 二名
- (五) 幹事 十五名以内
- (六) 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び教職員六名
- (七) 顧問 若干名
- (八) 会計監事 二名
- (九) 支部役員
- (一〇) 支部長 各支部一名

(役員の出選)
第八条 役員の出選は次に由る。

- (一) 名誉会長は学長とする。
- (二) 会長は正会員理事の中から選出する。
- (三) 副会長は、正会員理事から一名選出し、ほか一名は名誉会長

長の指名した教職員とする。

(四) 理事は正会員幹事の中から選出された者及び名誉会長の指名した教職員とする。

(五) 幹事は各卒業年次毎に正会員中より互選された者及び名誉会長の指名した教職員とする。

(六) 卒業生の役員出選は総会で行う。

(七) 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。

(八) 会計監事は理事会において理事、幹事及び支部長以外の正会員から一名選出し、もう一名は名誉会長の指名した教職員とする。

(九) 支部長は、各支部会員のうちから互選する。

(役員の仕事)
第九条 役員の仕事は次のとおりとする。
(一) 名誉会長、名誉会長のこの会の目的を達成するために会長及び理事会に助言を行う。
(二) 会長、会長はこの会を代表して会務を総括し、総会、理事会、幹事会及び支部長会議を招集する。
(三) 副会長、副会長は会長を補佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
(四) 理事、理事は理事会を組織し、第十三条第六項に定める事項を行う。
(五) 幹事、幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
(六) 顧問、顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
(七) 会計監事、会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

(役員任期)
第十条 役員任期は二年とし、再任を妨げない。ただし、会長、副会長については二期を限度とする。
二 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
三 前項の役員任期は、前任者の残任期間とする。その責任を免れるものではない。

第四章 会議

(総会)
第十一条 本会に次の会議を置く。

- (一) 総会
 - (二) 理事会
 - (三) 幹事会
- (総会)
第十二条 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるときは、幹事会の議決があつたとき及び会員総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があつたときは、臨時総会を開く。
二 総会の招集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。
三 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。
四 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
(一) 会務報告及び事業計画の承認
(二) 会計監査報告の承認
(三) 決算及び予算の承認
(四) 会則改訂の議決
(五) 役員の出選
(六) その他理事会において必要と認められた事項
五 総会は、原則として理事会及び幹事会において審議し、その議決を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合のみ議題とすることができる。

(理事会)
第十三条 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求があつたときを開く。

二 理事会は理事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立する。

三 理事会の議長は会長が務める。

四 理事会の議決は、出席理事の過半数による。

五 理事会は総会及び幹事会に対して責任を負う。

六 理事会においては次の事項について審議、議決し、これを実行する。
(一) 庶務、会計及び事業に関する事項
(二) 総会及び幹事会の議決事項の審議
(三) 総会及び幹事会の議決事項の実行
(四) 予算案及び決算書の調整
(五) 職員任免及び処遇
(六) 会則及び役員に関する事項
(七) 役員推薦
(八) その他会長の附議した事項

(幹事会)
第十四条 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求があつたときを開く。
二 幹事会の議長は出席幹事の互選による。
三 幹事会は幹事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立し、議長は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
四 幹事会においては次の事項を行う。
(一) 決算の承認及び予算案の協議
(二) 各種事業の検討及び意見申
(三) 会則及び細則改訂の承認
(四) 総会の議案の審議
(五) その他必要な事項

(記録)
第十五条 総会、理事会、幹事会の議事はこれを記録し、議長及び記録者が署名押印の上、事務局において保存する。

(事務局)
第十六条 本会本部に事務局を置く。
二 事務局に、事務職員を置くことができる。
三 事務局職員は大学事務局員が指名した職員があつた。
四 事務局運営に関する規程は、大学事務局と協議の上、会長が別に定める。

第五章 事務局

(経費)
第十七条 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもつてこれに充てる。

(会費)
第十八条 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生は、入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。
二 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費一万円を納入する。ただし、会費総額十二万円に達する前年退職した者については、第五条により賛助会員として継続することができる。
三 賛助会員(第五条第四項①)の会費は、入会時に一万円を納入する。
四 その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。
五 すでに納入した会費は、還付しない。

(会計監査)
第十九条 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日までとする。

第七章 支部等

(支部の設置、支部長)
第二十条 理事会の議決を経て都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。

二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成する。

三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期は二年とする。

四 支部長は支部を班に細分し、班長をおくことができる。

第八章 支部の連携

第二十一条 支部は支部長、支部役員、事務局の所在等本部に報告しなければならない。活動当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。

三 支部長は幹事会に出席し、求めに応じて意見を述べることができる。

附則

(個別校友会への助成)
第二十五条 本部は、認定した個別校友会の活動を助成することができる。

一 この会則は、発効の議決を経なければ改訂することができない。
二 この会則は平成十三年四月一日より施行する。
三 本会設立時から当分の間の会長は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
五 この改定後の会則は平成十五年七月二十八日から適用する。
六 この改定後の会則は平成十六年十月二十四日から適用する。
七 この改定後の会則は平成十八年十月二十八日から適用する。
八 この改定後の会則は平成二十年十月二十六日から適用する。
九 この附則の三及び四を廃止し、改定後の会則は平成二十二年十月三十一日から適用する。
十 この改定後の会則は平成二十三年十一月一日から適用する。
十一 この会則は、平成二十六年六月二十三日から施行する。

人事異動

平成26年1月1日～平成26年4月1日

区分	日付	所属	職名	氏名
採用	H26.4.1付	社会福祉学部	特任教授	赤木 正典
		社会福祉学部	特任教授	角野 幸代
		社会福祉学部	特任教授	成山 文夫
		看護学部	准教授	川田 美由紀
		看護学部	准教授	清水 暁美
		看護学部	助教	西村 美里
		看護学部	助教	増尾 美帆
		発達教育学部	教授	加藤 明
		発達教育学部	教授	山本 博和
		発達教育学部	特任教授	岩田 一彦
		発達教育学部	特任教授	菅原 稔
		発達教育学部	特任教授	森川 直
		発達教育学部	准教授	小野間 正巳
発達教育学部	准教授	金沢 緑		
発達教育学部	講師	市橋 真奈美		
事務局	渉外担当参事	伊藤 淳		
就任	H26.4.1付	発達教育学部	副学長兼学部長	加藤 明
		看護学部	看護学研究科長	掛橋 千賀子
		発達教育学部	図書館長	森川 直
		社会福祉学部	地域センター長	佐伯 文昭
昇任	H26.4.1付	看護学部	教授	倉田 節子
		看護学部	准教授	木村 美智子
		看護学部	准教授	藤井 可苗
		看護学部	助教	中村 有美子
		看護学部	助教	濱西 誠司
		発達教育学部	教授	服部 伸一
		発達教育学部	准教授	米倉 裕希子
		発達教育学部	准教授	大和田 智文
		事務局	課長	吉田 修子
		事務局	主任	中岡 愛弓
事務局	主任	満岡 真知子		

区分	日付	所属	職名	氏名
退職	H26.3.31付	社会福祉学部	特任教授	村上 貴美子
		社会福祉学部	講師	高橋 均
		社会福祉学部	助教	平田 美千子
		看護学部	教授	小河 育恵
		看護学部	特任教授	國岡 照子
		看護学部	特任教授	藤田 倫子
		看護学部	特任教授	清邊 雅一
		看護学部	教授	湯舟 貞子
		看護学部	講師	高尾 茂子
		看護学部	助教	山下 秀美
		事務局	渉外担当参事	小野 辰夫
		事務局	渉外担当参事	上地 浩一
		事務局	渉外担当参事	長谷 知博
		事務局	非常勤事務職員	児島 麻以子
事務局	非常勤事務職員	花谷 里奈		

結婚式 祝電サービスについて

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りします。ご希望の方は、下記の①～⑨を電話かFaxまたはE-mailで校友会事務局までお知らせください。

※祝電依頼は挙式当日の1週間前までにお願いします。

お知らせください

- ①お名前
- ②電話番号
- ③挙式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所
- ⑨電報の種類

※詳しくはキャラクターをお調べください。

みなさんの地域で、支部を立ち上げてみませんか？

現在、東海支部、はりま支部があります。まだまだ2つの支部しかありませんが、今後全国に展開していきます。

大学を卒業しても、関西福祉大学を卒業した仲間が変わりありません。ぜひ、皆さんの地元で地域支部を作り、近所にいる卒業生とネットワークを作ってみませんか？

「よし！私の地域に作ってみよう」と思われた方、「どうやって作るう…」と思われた方、ぜひ校友会事務局までご連絡ください。支部作りのお手伝いをさせていただきます。全国に関西福祉大学の輪を築いていきましょう！

❖ 社会福祉学部実習指導室からのお願い

社会福祉実習につきまして、本学近隣（兵庫、大阪、岡山）にて実習のお引き受けをご検討いただけるようでしたら、下記までご連絡いただきたくお願い申し上げます。

なお、実習をお引き受けいただける要件は以下の通りです。

- 1) 社会福祉士有資格者
 - 2) 相談援助業務に3年以上従事
 - 3) 社会福祉士実習指導者講習会修了
- 1)・2)・3)すべての要件を満たす(社会福祉士養成校協会の定めによる)

連絡先

関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室
Tel. 0791-46-2846 Fax. 0791-46-2788
Mail : koyukai@kusw.ac.jp

キャリア開発課では卒業生の支援もしています。

再就職や転職の際の履歴書・職務経歴書の添削、模擬面接や各種相談等をお受けしています。ぜひご利用ください。また、卒業生の方も大学に届く求人情報をインターネットで閲覧することができます。IDとパスワードが必要な方は、メールなどお問い合わせください。



連絡先

キャリア開発課
Tel. 0791-46-2847(直通) Mail : career_kusw@kusw.ac.jp

お知らせ

兵庫県では保育士が不足しています。保育士免許をお持ちの方で兵庫県内の保育所で勤務を希望される方は下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

公益社団法人兵庫県保育協会
〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-1 Tel.078-242-4637 / 078-242-4737

大学概要

開学……………平成9年(1997年)4月
開設(大学院)……………平成21年(2009年)4月
学部・学科……………社会福祉学部・社会福祉学科
看護学部・看護学科
発達教育学部・児童教育学科
大学院……………社会福祉学研究科・看護学研究科
教員数……………専任68名(助手含む)
在学生数……………906名
卒業生数(学部)……………累計3,917名
卒業生数(大学院)……………累計17名

平成26年7月1日現在

名簿発行事業の廃止についてお知らせ

ソーシャルネットワーキングサービスの発展及び個人情報保護の観点から、今年度より、校友会事業である名簿の発行を廃止いたします。今後は、システムにおいて、卒業生の住所等は継続して管理していきますので、住所変更等がありましたら、お手数ですが、お知らせくださいますようお願い致します。

関西福祉大学

校友会報 第24号

●発行日 平成26年7月25日
●発行所 関西福祉大学 校友会
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3
Tel. 0791-46-2525 (大学代表) Tel./Fax. 0791-46-2715 (校友会事務局)
✉ koyukai@kusw.ac.jp

建学の精神「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」

◎次号は平成26年12月下旬発行予定!!

大学HP 校友会HP
http://www.kusw.ac.jp/ http://www.kusw.ac.jp/kouyukai/
校友会Facebook
http://www.facebook.com/kuswkouyukai